

News Release

報道関係各位

2019 年 4 月 17 日

日本 CSO 協会 会長 阿部 安孝

国内 CSO 事業に関する実態調査 -2018 年度-

国内稼働コントラクト MR 数は調整局面にあるものの(3,110 人/前年比 11.5%減、コントラクト比率 5%)、
2019 年最新調査では 3,315 人へ増加の傾向

CSO 活用企業数は、すそ野の拡大が継続し、過去最多の 130 社へ(前年より 14 社増)

* 2018 年 10 月の年次調査時点

日本 CSO 協会では、2011 年より国内 CSO における医薬品のマーケティング・販売に係る事業実態を調査しており、2019 年度年次総会にて「わが国の CSO 事業に関する実態調査 -2018 年度-」を発表いたしました。

また、昨年日本で CSO 事業 20 周年を迎えたことを機に、例年の調査内容を拡大し、CSO を積極活用している顧客製薬企業インタビューや、アウトソーシング率が 10%を超え、日本の先行指標となる欧米事例からの示唆を踏まえ、新時代に求められる CSO のあり方を考察した「20 周年特別号」を、併せて発表いたしました。

国内 CSO 事業に関する実態調査 -2018 年版- の概要

【主な調査内容】 CSO 事業の動向、CSO 企業およびコントラクト MR の状況

- ・ CSO 市場規模の推移 (コントラクト MR 数、CSO 活用企業数)
- ・ 導入目的別、疾患領域別にみたコントラクト MR の活用動向 等

【調査時点・時期】

- ・ 年次調査 2018 年 10 月 1 日時点、2018 年 10 月～2019 年 1 月
- ・ 追加調査 2019 年 2 月 1 日時点、2019 年 2 月

* 2019 年に入りここ最近の中でも稼働 MR 数の様相に特に大きな動きが見られている状況から、2018 年のダブル改定や薬価制度抜本改革等の影響を含め、よりタイムリーな実態を把握すべく、「コントラクト MR 数」、「CSO 活用企業数」の 2 項目について追加調査を実施

国内 CSO 事業に関する実態調査 -20 周年特別号- の概要

【主な調査内容】 欧米および日本における CSO 活用の実際、今後の方向性

- ・ 欧米におけるアウトソーシング率とその背景
- ・ 日本で CSO を積極活用している顧客製薬企業のインタビュー結果、今後の活用意向 等

本件に関するお問い合わせ先

日本 CSO 協会 広報・マーケティング運営委員会 光山泰枝

電話：03-5800-5823 メール：info@jcsoa.gr.jp (公式ウェブサイト <https://www.jcsoa.gr.jp/> 内)